

落ち葉を踏んで尾根歩き 笹尾根 (榎寄山～浅間峠)


実施日 2017年12月17日(日)

天候 晴れ/曇り

リーダー 濱田 優美子

参加者 涌井良明、島本陳重、白石恵美子、石附智江、渋谷京子、遠井謙策、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、鶴崎洋明、小名秀鋭、佐藤政司、瀧澤きよの、濱田優美子、宮崎敏男、橋口美鈴 計17名

費用 JR900円、1,630円(立川起算)

タイム 郷原(9:20~9:30)休憩(10:30~10:35)榎寄山11:00~35昼食)丸山手前(12:35~12:40)丸山(12:50~13:00)土俵岳(1:40~50)浅間峠(14:40~50)上川乗BS(15:50~16:25)武蔵五日市(17:00)

今期最後の山行ということもあってか、17人の大部隊となった。

時々雲には隠れたが、太陽が出ている山道は明るい。コースタイム通り



りに歩くと、帰りのバスぎりぎりなので、用心のため、少し速めのペースで登り出す。道はそう険しくもなく、問題もなくコースタイム通り全員榎寄山に到着した。少し早いがお昼とする。陽は差して明るい、気温は相当寒いらしく、おにぎりを持つために手袋を脱いだ手が、限りなく冷たくなっていく。

集合写真を取り、縦走を開始する。

縦走路は、緩やかな下りが続き、とても歩きやす



い。4時前には着きたいと思い、速めのペースで歩く。



冬の葉の落ちた広葉樹林帯は、対面の、時には南側の尾根が、時には北側の尾根が長くの

び、尾根歩きの楽しさを存分に味あわせてくれる。

しばらく歩くと、後ろから「濱田さん速いよ。」という声がかかる。A班、B班と分かれたから、分かれて

歩くのは構わないと思っていたが、確かに、列は長く伸び、B班の姿は見えない。メンバーに負担をかけ



てしまったようだ。時間もだいぶ余裕ができたので、ペースを落とす。

浅間峠から下りの道に入る。突然前方に鹿が飛び出す。1頭、2頭・・・なんと全部で8頭。道を横切ってかけ下りて行った。そのあとに熊が来るかと見ていたが、何も来なかった。

予定通り、3時50分には上川乗バス停に無事到着した。

予定通りとはいうものの、様子を見てみると、4時23分発のぎりぎりに下りても、懐電を使うほど暗くなってもいなかったので、ちょっと焦りすぎて、皆のペースを乱してしまったな、と改めて反省した。

今期最後の山行も、不慣れなリーダーのため、ご迷惑をおかけしましたが、とりあえず無事に帰って来れて、まずは、今年もめでたく店じまいとなりました。

(記・濱田 優美子)

(写真提供・涌井 良明)